

新京成線に駅ナンバリングを導入します

2月23日(日)から順次展開

外国人のお客さまや小さなお子さまなど、どなたにもより分かりやすくご案内

新京成電鉄（本社：鎌ヶ谷市くぬぎ山、社長：笠井孝悦）では、駅名に固有のアルファベットや番号を併記した「駅ナンバリング」を導入します。

駅ナンバリングは、外国人のお客さまや小さなお子さまなど、どなたにも分かりやすくご利用いただけることを目的とするものです。この度、2月23日（日）から順次各箇所に展開していきます。

新京成線を表すアルファベットは「SL（Shin-Keisei Line）」とし、松戸駅（01）から京成津田沼駅（24）までの番号を組合せます。駅ナンバリングは、駅名標や運賃表などに導入します。



表示例



駅名標(ホーム駅名看板)イメージ

【駅ナンバリングの概要】

- ◆対象駅 新京成線 全24駅
 - ◆実施日 2月23日(日)から順次展開
 - ◆対象設備
 - ・ 駅名標（ホーム、駅入口に設置の駅名看板）
 - ・ 運賃表（券売機上に設置）
 - ・ 路線図（主に列車内ドア上に掲載）
 - ・ 車内案内表示器（列車内ドア上に設置のLED文字案内）
 - ・ その他、今後新設予定の各種媒体にも掲示
- ※別途、各種配布物や当社ホームページの表記は随時変更します
- ◆表示方法 新京成線を表すアルファベット2文字「SL」と駅を表す番号「01～24」の組合せ
Ex) 新鎌ヶ谷駅＝SL11、北習志野駅＝SL19、新津田沼駅＝SL23
- ※ナンバリングの表示色は統一して掲載します

【参考】新京成線路線図

